

「ヒアシンスハウスをつくる会」第1回運営会議録

文責：宮本則子（立原道造記念館）

第1回運営会議

2004年1月15日 18:00~20:00

さいたま市南区役所多目的室

出席者：

建築関係：窪寺茂 三浦清史 永峰富一 山中知彦 佐野

美術関係：坂本満 中村誠

文学関係：北原立木 宮本則子 神林由貴子

1 現状報告

- ・募金状況 2004年1月15日現在
 - 募金者：453名
 - 募金額：3,165,000円（目標金額は600万）
- ・行政関係
 - 公園施設設置許可申請 協定書を結ぶ 確認申請（3月中旬までに終了）
- ・施工関係
 - 4月着工 5月末頃に上棟式 9月いっぱい完成
 - 生川氏（生川工務店・ものづくり大学客員教授）が建設を請負
 - 基礎工事・家具・木工事など ものづくり大学学生
 - 屋根・金属・建具・塗装など 専門職人
- ・設計関係
 - 津村泰範氏担当

2 今後の予定（案）

- ・竣工式：2004年11月6日（土）
 - オープニングセレモニーを開催する 音楽会等（専門プロダクションに交渉中。
 - つくる会は後援という立場をとり、詳細はプロに任せる）
- ・竣工までの状況を1ヶ月に1回の割合でHPに情報をUP。（北原氏&宮本担当）
- ・竣工式にあわせて、募金者の名簿や趣意書を小冊子にまとめ、募金者に配付。

3 オープン後の運営について(案)

・運営方法1案

運営母体：世話人会を母体に組織を作り、イベント運営や維持管理の責任を負う。

運営委員：音楽・美術・文芸・建築・演劇等の各分野から5人程度、合計30人から成り、イベントの企画などを行う。

会員：会費制 この中からボランティアを募り、運営の補助を行う。

・運営方法2案

運営母体：維持会員＝会費1～2万円程度を募り、その中から運営組織を作り、イベントの運営や維持管理の責任を負う。

運営委員：音楽・美術・文芸・建築・演劇等の各分野から5人程度、合計30人から成り、イベントの企画・広報などを行う。

ボランティアを募り、運営の補助を行う。

- ・地域の文化活動の拠点として活用。全国的な活動を目的としない 参加は可。
- ・土日オープン、常駐2人(ボランティア中心)
- ・室内展示 防犯&紫外線対策が難しいので、立原や建設経緯等の紹介に留める。
- ・イベント
 - 年に1回は、立原に関連するイベントを行う(竣工 周年記念イベント等)
 - 月に1回は、朗読会などを開催する。
 - 年間スケジュールをあらかじめ決めて運用する。

4 今後の会議予定

・第6回設計会議

2004年2月1日(日) 15:00～17:00

さいたま市南区役所多目的室

・第2回運営会議

2004年2月29日(日) 14:00～17:00

さいたま市南区役所多目的室

ヒアシンズハウスを活用して行うイベントのアイデアを、各自が持ち寄り検討し、年間スケジュールを作成する。

運営委員を推薦し、運営方法を決定する。